



十分な体調管理

朝夕の空気の冷たさを感じるようになりました。寒さが本格的となり、いよいよ冬本番の到来です。ただ、大人と違い子供たちは元気で、体育の時間等は半袖で活動している姿が見られます。活動中はともかく、活動後の汗の始末等にも意識をもたせていきたいと思っています。テレビや新聞等では、例年になく早い段階でインフルエンザが流行すると伝えられておりますので、子供たちはもちろん、保護者の皆様、地域の皆様も体調には十分に気をつけてください。

さて、本校では4月から、学習指導要領の趣旨を踏まえながら「やさしく かしく たくましく」を教職員一同が意識し、知・徳・体の調和のとれた「自ら学び 心豊かで たくましい 坂上っ子」の育成を目指して様々な教育活動に取り組んできました。また、昨年度の学校評価の結果から保護者・学校運営協議員の皆様は「思いやりの心、学習習慣、体力の向上」など心身の成長を願っておりました。そこで、「やさしく かしく たくましく」を合い言葉として子供たちと一緒に学び、歩んできた活動を振り返りたいと思います。

やさしく:心の豊かな子ども

11月7日(木)の収穫祭には、多くの祖父母の皆様・地域の皆様に参加していただき、大変ありがとうございました。子供たちは、皆様といっしょに仲間作りゲームをしたり焼きいもを食べたりして楽しい時間を過ごすことができました。当日を迎えるにあたって、保護者の皆様・地域の皆様には、さつまいも洗い・アルミホイル巻き、薪の寄付などの事前準備や、早朝からのかまど作り、点火、焼きいもづくりボランティア等、ご支援・ご協力いただきました。子供たちには、たくさんの人たちの力を借りて体験活動ができることに気付いてほしいとともに、人に対してのやさしさや、思いやりの心、感謝する心が育ってほしいと願っています。



かしく:自ら学び考える子ども

11月13日(水)、栃木県教育委員会事務局河内教育事務所、上三川町教育委員会等の先生方18名が来校され、丸一日かけて本校の教育活動の様子を参観し、気付いたことについて指導・助言をしてくださいました。当日、本校の教員は授業のねらいを明確にし、子供たち同士で対話したり、自分の考えや意見などを発表したりする活動を取り入れながら、分かる授業の実践に努めました。子供たちは、多くの先生方が授業参観され、いつもとは違う雰囲気の中でも一生懸命学習活動に取り組んでいました。



たくましく:元気ががんばる子ども

11月28日(木)、本校校庭で持久走大会を開催しました。曇り空の下、たくさんの声援を受けながら、子供たちは一杯走りきりました。ゴールした後は順位やタイムを忘れ、完走した達成感や満足感に浸ってとてもいい笑顔が見られました。子供たちのゴールを目指して頑張っている姿から、私たち教職員もたくさんのエネルギーをもらうことができました。



※ホームページを公開しています。携帯のバーコードリーダー機能で読み取ってご覧ください。